

平成 22 年 10 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社 フ ジ ト ミ  
 代 表 者 名 代表取締役社長 細 金 英 光  
 ( J A S D A Q ・ コード 8 7 4 0 )  
 問 合 せ 先 取締役業務本部長 新 堀 博  
 電 話 03-3209-5500

平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間(連結・個別)業績見通しに関するお知らせ

平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間(連結・個別)業績につきましては、現在集計中ではありますが、現在までの集計結果に基づく業績見込は下記のとおりであります。

なお、当社グループは、平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想を開示しておりませんので、比較は前年同期と行っており、前年同期実績との差異につきましては、下記のとおりとなる見込みであります。

記

1. 平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間(連結・個別)業績見込

(1) 第 2 四半期累計期間連結業績見込(平成 22 年 4 月 1 日から平成 22 年 9 月 30 日) (単位:百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益
前期第 2 四半期累計期間実績(A)	697	△507	△476	△482
当期第 2 四半期累計期間見込(B)	873	△476	△463	△479
対前年同期増減額(B-A)	175	31	13	3
対前年同期増減率	25.2%	—	—	—

【ご参考】

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
平成 22 年 3 月期通期実績(連結)	1,544	△954	△884	△836

(2) 第 2 四半期累計期間個別業績見込(平成 22 年 4 月 1 日から平成 22 年 9 月 30 日) (単位:百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益
前期第 2 四半期累計期間実績(A)	347	△318	12	12
当期第 2 四半期累計期間見込(B)	264	△459	△441	△461
対前年同期増減額(B-A)	△82	△141	△454	△474
対前年同期増減率	△23.7%	—	—	—

【ご参考】

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
平成 22 年 3 月期通期実績(個別)	637	△682	△312	△281

## 2. 業績概要等

(連結)

当第2四半期連結累計期間の業績は、(株)小林洋行(親会社)の商品先物取引受託業務廃止に伴う同社からの顧客移管受入(平成22年2月)の効果等により、商品先物取引受託業務の受取手数料は516百万円(前年同期比21.7%増)となりましたが、商品先物取引自己売買業務で、売買損失71百万円(前年同期は売買利益35百万円)が生じたため、商品先物取引部門合計の営業収益は445百万円(前年同期比3.3%減)と減収となりました。

また、保険募集業務の受取手数料についても大口解約などの影響で17百万円(前年同期比7.0%減)と減収となりました。

一方、太陽光発電機・オール電化機器等の販売を行っている子会社(株)エコ&エコの当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高409百万円(前年同期比88.5%増)、営業損失8百万円(前年同期は営業損失26百万円)となり、増収により収支も改善しつつあります。

なお、今年4月から新たに当社で開始したLED照明の販売につきましては、下半期からの本格的な営業開始を目指して準備を進めたため、当第2四半期連結累計期間の売上寄与は僅かであり、

営業費用につきましては、人件費を中心に圧縮に努めましたが、LED照明の独自商品開発費用60百万円の一括費用計上、(株)小林洋行からの顧客受入に伴う一時的な電算機費の増加、セミナー営業のための広告宣伝費の増加などにより1,035百万円(前年同期比0.4%減)となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、営業収益873百万円(前年同期比25.2%増)、営業総利益559百万円(前年同期比5.1%増)、営業損失476百万円(前年同期は営業損失507百万円)、経常損失463百万円(前年同期は経常損失476百万円)、四半期純損失479百万円(前年同期は四半期純損失482百万円)となる見込みであります。

(個別)

当社(個別)の業績は、当第2四半期累計期間の商品先物取引受託業務の受取手数料が317百万円(前年同期比41.0%増)となりましたが、商品先物取引自己売買業務で71百万円の売買損失(前年同期は売買利益98百万円)が生じたため、商品先物取引部門合計の営業収益は245百万円(前年同期比24.2%)と大幅な減収となりました。

一方、営業費用は、LED照明の独自商品開発費用60百万円の一括費用計上、電算機費の増加、広告宣伝費の増加など連結と同様の増加要因により、723百万円(前年同期比8.7%増)と増加いたしました。

これらにより、当第2四半期累計期間の業績は、営業収益264百万円(前年同期比23.9%減)、営業損失459百万円(前年同期は営業損失318百万円)、経常損失441百万円(前年同期は経常利益12百万円)、四半期純損失461百万円(前年同期は四半期純利益12百万円)となる見込みであります。

なお、経常利益(損失)及び四半期純利益(損失)の前年同期との差額が大きくなっており、これらは、前年同期において、子会社丸梅(株)からの配当金300百万円を営業外収益に計上していることによるものであります。

(注) 上記に記載した数値は、現在までの集計結果に基づく速報値で、会計監査人による監査前であるため、後日開示する業績とは異なる場合があります。

以上